

意見交換会実施報告書

開催日時	平成24年2月18日 午前9時40分～午前11時10分
開催場所	大町公民館分室 1階 会議室
依頼者	大町市を愛する女性の会 会長 松澤 郁子
参加者数	大町市を愛する女性の会 会員 7名
出席議員	大厩富義（責任者） 竹村武人 二條孝夫（委員長） 堀 堅一（記録） 平林英市 岡 秀子 中牧盛登 （議長、副議長、社会厚生委員 計7名）
意見交換会の テーマ	1 出馬表明をされたことが、一年を経ての今の思いは 2 環境問題 ごみ処理政策・生活ごみの堆肥化・災害対策 3 福祉課題 地域福祉・介護保険制度と現状について 4 行政視察報告を読んで 市での取組みの経過について 5 特別職・教育委員その他委員職 日給・時間給に対する対応
意見交換内容 (要望提言等)	<p>※今回は大町市を愛する女性の会からのご要望により、上記テーマに沿って意見交換会を開催しました。 出された主な意見、要望、回答等は以下のとおりです。</p> <p>○意見等1 災害について、大町のダムについても想定外はきちんと想定するべきだ。</p> <p>☆回答1 ダムについては、マグニチュード8まではもつという発表である。市民の命を守ることは大事である。3.11以降議会は何をすべきか、どう動くべきかを1年かけて議会として結論を出すべく協議を始めている。ダムが決壊する時には個々の家がどうなっているのかを想像してまずは個々が対策をして欲しい。長野県も防災マニュアルを作成中である。原発、火山、ダムについても盛り込まれる予定と聞いている。大町市も県の内容を受けて防災計画を策定する予定である。</p> <p>○意見等2 ごみ処理施設建設の今後の方針および、生ごみ堆肥化についてどのように考えているか。</p> <p>☆回答2 ごみ処理施設建設について、地域振興策とのセットで引き受けてくれる自治会が手を挙げてくれることを望むと市長が発表した。</p> <p>生ごみの堆肥化について、今後は処理量が増えるので出来上がった肥料を市民の皆さんにも是非たくさん消費して欲しい。</p>

	<p>○意見等 3 特別養護老人ホームについて施設の空きが無いので利用できない。デイサービスは徐々に改善されつつあるが現状は厳しい。</p> <p>☆回答 3 国へ要望書を出していくように考えている。今現在、在宅で要介護4以上の方は195名であり、介護する家族への負担は大変だとよく理解している。80床増える予定であるが、それでも全員の要望には応えられない。広域、医療、ケアマネージャー、施設の連携を上手にやっていく方法を模索したい。また、元気なお年寄りがより元気でいられるような施設も検討していくべきと考える。</p> <p>○意見等 4 社会厚生委員会の行政視察はどうであったか。</p> <p>☆回答 4 山口県防府市の夢のみずうみ村、広島県尾道市の公立みつぎ総合病院、香川県直島町のごみ処理施設について報告。 ワンストップサービス等大町市に生かせる道を検討していきたい。</p> <p>○意見等 5 特別職である教育委員、監査委員、農業委員などの月額制の報酬についてどう考えるか。</p> <p>☆回答 5 組織が違うので意見を述べることは差し控えるが、国の方針に準じていくようにはなるであろう。大町市特別職報酬等審議会が開かれるようなので、そこに託したい。</p>
<p>その他 特記事項</p>	

平成24年2月18日

政策調整委員会委員長 様

上記意見交換会責任者 大 厩 富 義 ㊟